

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆



たし た さ ん こ 西田三十五県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

**佐倉
高校**

人材育成へ先進教育

西田議員 多くの人材を輩出してきた本県屈指の伝統校である佐倉高校では、平成25年度から将来の国際的な科学技術関係人材を育成するため、先進的な理数教育を実施するスーパーイングスハイスクールの指導を文部科学省から受けています。

西田議員 そこでうかがうが、このこれまでの成績はどうか。 教育長 佐倉高校では、「未来の科学者を育てるリアルサイエンスプログラム」を開発をテーマとし、自

2月定例県議会一般質問



登壇し一般質問を行う西田三十五県議

然科学・科学技術系人材の育成を目標に、実験・体験学習を重視した先進的な理数教育を実施しています。 具体的には、地元企業の協力を得て、力学や化学の実習などを行うとともに、大学と連携し、第一線の研究者から直接、指導・助言を得ています。

西田議員 これが加え、平成28年度からはグローバル・リーダー育成に資する「スーパーグローバルハイスクール事業」の取り組み状況と今後の見通しはどうか。 教育長 佐倉高校では、「日本の歴史・伝統・文化を踏まえて多文化共生社会

により、高く評価されるとともに、本年5月にアメリカで行われる「国際学生科学技術フェア」に、同校の生徒が日本代表チームの一員として派遣されるなど、具体的な成果を上げているところです。

西田三十五県議プロフィール

○経歴○

- 昭和39年10月 佐倉市生まれ
- 昭和63年3月 拓殖大学政経学部卒業
- 平成3年4月 佐倉市議会初当選 (3期連続当選)
- 文教福祉常任委員会委員長
- 経済環境常任委員会委員長
- 県議会議員初当選 (4期連続当選)
- 文教常任委員会委員長(2回)
- 議員定数等検討委員会 委員長

○現職○

- 県議会 千葉県議会予算委員会 委員長
- 商工労働企業常任委員会 委員
- 拉致問題早期解決の支援に関する議員会 幹事長
- 資源エネルギー問題懇話会 監事
- 自由民主党議員会 副会長
- 教育研究会議員連盟 副会長
- 防衛問題対策議員連盟 幹事長
- 介護問題対策議員連盟 事務局長
- 「夢の会」会長

西田三十五県議(佐倉市選出、4期)は、議員定数等検討委員会委員長を務め、現在は県議会予算委員会委員長として活躍しています。2月定例県議会では登壇して一般質問を行い、地元の佐倉高校が文部科学省から指定を受けて進めているスーパーイングスハイスクール

文科省指定

スーパーイングスハイスクール

イスクールとスーパーイグローバルハイスクール事業を取り上げ、県教育長にその成果などを訊ねました。さらに、千葉県のアンテナショップについての質問では、「経済団体や民間企業との協力強化が必要と県の取り組みを要望しました。

を受けながら、課題研究や英語でのプレゼンテーションについて取り組んでいます。

また、理数科生徒全員が2年次にシンガポールでの海外研修に参加し、フィールドワークや英語で課題研究の発表を行っています。

こうした学習をもとに、50のグループがそれぞれ研究テーマを設定して課題研究に取り組んでおり、今年度末には、校内中間研究発表会をスーパーイングスハイスクールの課題研究発表会と合同で実施する予定です。

また、移転した図書室は、職員室を改修したものであ

り、旧図書館棟に比べて手狭なことは承知しておりますが、今後の図書室の環境改善については、校舎等の老朽化対策を検討する中で、併せて検討してまいります。

また、西田議員は、旧図書館棟の解体後跡地の利活用については、生徒の学習環境を良くしたいという学校の思いを汲み取つていただきたい。

旧図書館棟、解体へ

を構築するグローバル・リーダーの育成」というテーマのもと、国際的に活躍できる人材の育成に取り組んでいます。

指定1年目である今年度は、普通科の1年生全員が、国立歴史民俗博物館等の指導・助言を受けながら、地域の歴史や日本とオランダとの交流について研究する国内フィールドワークに取り組むとともに、大学と連携し、留学生とのセミナーに参加するなど、コミュニケーション能力の育成に取り組んでおります。

また、西田議員は、旧図書館棟は、今後どうするのか。また、移転した図書室の環境を改善できなかいか。

教育長 旧図書館棟周辺の危険防止については、昨年度に議員にご指摘いただき、建物の周囲にバリケードを追加設置するなどの対策を実施しており、さらに生徒の安全を確保するため、来年度に建物の解体工事を実施する予定です。

西田議員 望みます。

